



エコパ補助競技場 芝張替工事（ビッグロール工法）

エコパ補助競技場は、公式試合の記録が認定されるように日本陸上競技連盟から公認陸上競技場の認定を取得しています。

補助競技場の芝は、成長によりフィールド高が走路に比べて約10cm高くなっているため、5年に一度の公認継続更新のため地盤を下げる工事を行いました。

通常施行される芝の張替え工事は、今ある芝を全てはがし、新しい芝と入れ替えるものですが、今回採用したビッグロール工法は、芝を切断し、ロール状に巻取り、地盤を掘り下げた後にロール芝を再度敷設するものです。

この工法により、経費を抑え、短期間で芝の張替えが終わりました。



インストーラによる芝のカット・巻き取り



巻き取られた芝



インストーラによる芝の敷設



微調整は人力

